

99999

## 関西支部定時総会講演会 予稿集／講演論文集原稿の見本（１ページ目）

A Sample of Manuscript of Submitted Paper to JSME Kansai Annual Meeting

講演番号 (Arial, 18pt)

後日公開のプログラムで  
ご確認頂き、講演者各自で  
入力して下さい。  
受付番号ではありません。  
提出時はこれらの注意事項  
を削除して下さい

学 ○田中 一郎 (阪神大), 正 鈴木 次郎 (京滋重工)

正 山田 三郎 (京阪大)

Ichiro TANAKA, Hanshin University

Jiro SUZUKI, Keiji Heavy Industries

Saburo YAMADA, Keihan University

発表者には○を記載, 発表者は  
氏名の前に会員資格を記載す  
る. 正員: 正, 学生員: 学

部, 定時総会, 原稿執筆, 提出

アブストラクトは以下の執筆方法に従って英語または日本語で作成してください。長さは自由ですが、必ず1ページ目に収まるようにお書きください。フォントサイズは9ポイント程度としてください。この1ページ目には、和英タイトル、著者(所属)、英語または日本語のキーワード、英文または邦文のアブストラクトのみを記載してください。必要に応じて引用文献を記載してください。1ページ目のみの投稿も受け付けます。1ページ目のみの場合、アブストラクトへの図表、写真の挿入も可とします。必要に応じて2ページ目以降に本文を記載してください。1ページ目を含め、全体で4ページまでとします。ファイルサイズは10MB以内で作成してください。提出期限を厳守してください。

## 【執筆方法 (1 ページ目)】

## (1) 用紙, マージン

- ・A4判の白紙に上下各 20 mm, 左右 15 mm の空白をとってください。
- ・フッター (講演会名, 開催日, 会場) は編集・削除をしないでください。

## (2) 表題, 氏名, 勤務先 (邦文および英文)

- ・中央に配列してください。
- ・表題は 12 ポイント以上の文字を使用し、冒頭中央に邦文・英文の順にお書きください。
- ・邦文氏名の右には所属を丸かっこで囲んで略記し、左には会員資格を正・学のように書き添えてください。連名の場合には講演発表者の前に○印をつけてください。
- ・英文氏名には所属機関の名称を記載してください。
- ・著者名の後に 1 行空けて英語または日本語でキーワードをお書きください。さらに 1 行空けて 1 段組でアブストラクトをお書きください。アブストラクトまでが必ず 1 ページ目に収まるようにお書きください。

## (3) 図表, 写真

- ・図表のタイトルならびに説明は英文 (図表内を含む) で記載してください (右図の例を参照)。
- ・図表は縮小しすぎると文字が読めなくなります。ご注意ください。
- ・カラーの図表, 写真も可です。

## (4) 文献

- ・引用がある場合には、引用箇所の文章の右肩に小括弧を付した番号 1) を記入し原著文献を明記してください。文献は 1 ページ目の末尾に記載ください。なお、2 ページ目以降を執筆する場合には、最終ページの末尾にまとめて記載ください。

## (5) その他

- ・原稿に不備がある場合には書き直しをお願いすることがあります。書き直しを依頼された原稿が所定の期日までに再提出されない場合、発表を取り消されたものとして扱います。

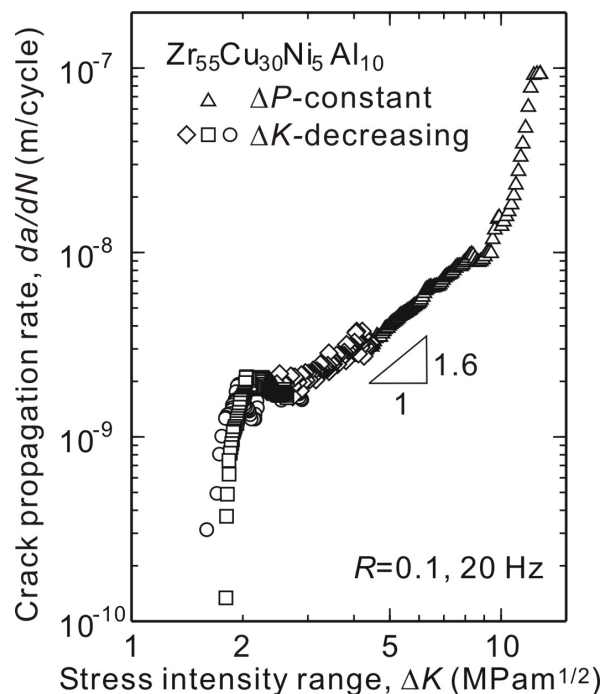


Fig. 1. Crack propagation behavior.

## 1 緒 言

これは、日本機械学会関西支部定時総会講演会<研究討論セッション>における予稿集/講演論文集原稿の2ページ目以降を執筆する場合の見本です。1 ページ目のアブストラクトに加えて、2 ページ目以降を執筆する場合には、これに従って作成してください。提出期限を厳守してください。

## 2 執筆方法 (2 ページ目以降)

### 2.1 原稿 (2 ページ目以降) の形式

#### (1) 用紙, マージン

- ・ A4 判の白紙に上下各 20 mm, 左右 15 mm の空白をとってください。

#### (2) 本 文

- ・ 文章は2段組とし、コラム間隔を 10mm としてください。
- ・ 文字は 9 ポイント程度の大きさとしてください。
- ・ 行間隔は 14 ポイント程度としてください。

#### (3) 図表, 写真

- ・ 図表のタイトルならびに説明は英文 (図表内を含む) で記載してください (例を参照)。
- ・ 図表は縮小しすぎると文字が読めなくなります。ご注意ください。
- ・ カラーの図表, 写真も可です。

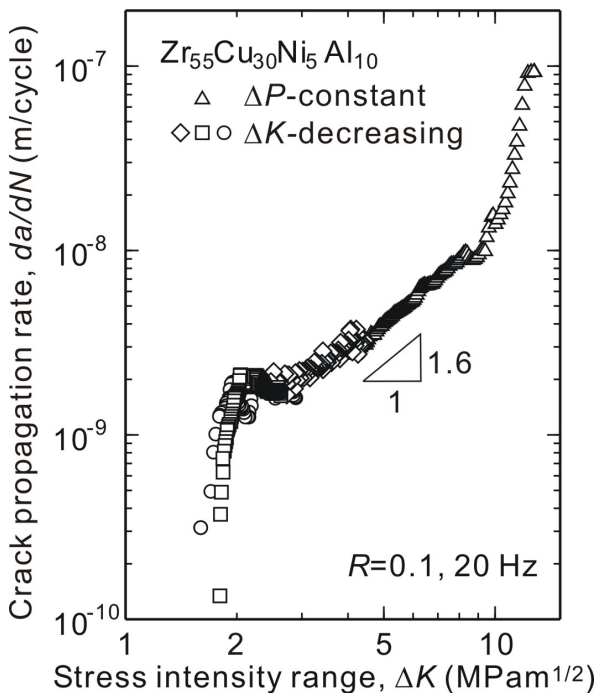


Fig. 2. Crack propagation rate.

#### (4) 文 献

- ・ 本文中の引用箇所には、文章の右肩に小括弧を付した番号<sup>1)</sup>を記入し原著文献を明記してください。文献は末尾にまとめてください。

#### (5) その他

- ・ 原稿に不備がある場合には書き直しをお願いすることがあります。書き直しを依頼された原稿が所定の期日までに再提出されない場合、発表が取り消されたものとして取り扱います。

### 2.2 原稿提出締切

2022 年 1 月 31 日 (月) (厳守)

### 2.3 原稿提出方法

講演会ホームページにアクセスし、PDFファイルに変換した電子ファイルをアップロードしてください。(セキュリティーはかけないようにお願いいたします)。作成したPDFファイルについては、できる限り、複数のPC上で文字化け等が発生しないか確認の上、ご提出ください。図の解像度などもご確認ください。

※JST データベース用論文抄録の提出は不要です。講演申込時の発表要旨をもって論文抄録とします。ただし、全角 200~250 字でご記入ください。

※予稿集/講演論文集原稿提出には「事前参加登録」が必要となります。

※予稿集, 講演論文集の発行日は 2022 年 3 月 8 日(火)です。

#### ※「予稿集」と「講演論文集」について

本講演会では参加者向けに配布する予稿集とは別に、講演会終了後に講演論文集を発行します。予稿集と講演論文集の特徴は下記の通りです。

- ・ 予稿集: 発表予定の全ての講演論文が収録されます。参加者のみに配布され、その後、販売や公開はされません。予稿集のみに講演論文を掲載する場合、その講演論文の著作権は著者自身に帰属します。
- ・ 講演論文集: 講演発表が行われた 2 ページ以上の論文で、かつ発表者が掲載を希望するものだけを収録し、一定期間後に J-Stage に掲載されます。講演論文集に掲載する場合、講演論文の著作権は原則として本会に譲渡頂くこととなります。